

## 令和4年度 職員研修基本計画

少子高齢化の進展、地方分権の推進などにより市民ニーズは多様化し、グリーン社会の実現やデジタル化への対応など、社会経済は大きな変革期にある。

こうした状況の中、本市においても、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図り、「都市の成長」と「生活の質の向上」の好循環を創り出すためには、職員一人ひとりが自ら考え行動し、職員の力を組織の力として最大限に発揮できるよう、さらなる組織の活性化を図っていく必要がある。

そのためには、様々な変化にスピード感を持って対応できる職員を育成するとともに、市職員としての誇りを持ち、多くの行政課題の解決に向けて、前例にとらわれることなく果敢にチャレンジする高い志を持った職員の育成が求められている。

令和4年度職員研修の実施にあたっては、「管理監督者マネジメント支援」「OJTの支援」「若手職員の育成」を重点取組み項目として位置付け、職員一人ひとりが新しい視点や考え方を取り入れ、自ら成長していくという意識を持てるよう、特定の個人に偏ることなく、できるだけ多くの職員に研修の機会を提供するとともに、職員が自ら学び育つ組織風土づくりへの支援を進めていく。